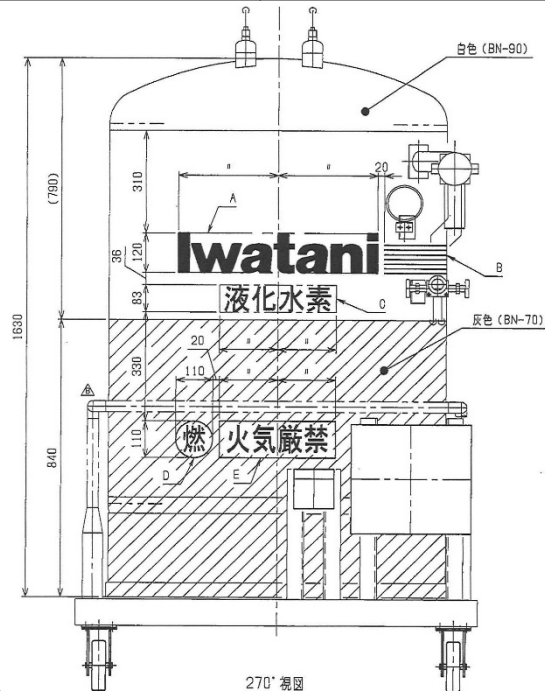


目次

1. イワタニと液化水素
2. 液化水素のメリット
3. 低温貯槽の基本
- 4. 液化水素貯蔵技術概要**
5. 液化水素輸送技術概要
6. 低温貯槽技術の将来

400L液化水素容器

名称	400L-LH2容器
内容積	400L
最高充填圧力	1.0MPa
断熱方式	SI真空断熱
空重量	約570kg



Iwatani

Copyright © Iwatani Corporation. All rights reserved.

2000L液化水素容器

名称	2000L-LH2容器
内容積	2000L
最高充填压力	0.4MPa
断熱方式	SI真空断熱
空重量	約1550kg



Iwatani

Copyright © Iwatani Corporation. All rights reserved.

24KL液化水素貯槽

名 称	24KL-LH2貯槽
内容積	24KL
常用圧力	1.0MPa
断熱方式	パーライト真空断熱
空重量	22100kg



47KL液化水素貯槽

名称	47KL-LH2貯槽
内容積	47KL
常用圧力	0.97MPa
断熱方式	パーライト真空断熱
空重量	27500kg



300KL液化水素貯槽

名称	300KL-LH2貯槽
内容積	300KL
常用圧力	0.25MPa
断熱方式	パーライト真空断熱
空重量	76000kg



目次

1. イワタニと液化水素
2. 液化水素のメリット
3. 低温貯槽の基本
4. 液化水素貯蔵技術概要
- 5. 液化水素輸送技術概要**
6. 低温貯槽技術の将来

液化水素ローリー

内容積	23KL
常用圧力	0.97MPa
断熱方式	SI真空断熱



Iwatani

Copyright © Iwatani Corporation. All rights reserved.

液化水素コンテナ

内容積	45KL
常用圧力	0.97MPa
断熱方式	SI真空断熱



Iwatani

Copyright © Iwatani Corporation. All rights reserved.

目次

1. イワタニと液化水素
2. 液化水素のメリット
3. 低温貯槽の基本
4. 液化水素貯蔵技術概要
5. 液化水素輸送技術概要
6. 低温貯槽技術の将来

大量水素供給時代の到来

CO₂フリー水素チェーン



- ・2017年実証チェーンの実現へ向けて
 - ー関係先との連携強化
 - ー基本設計を2012年度より実施中
- ・2025年の商用化を想定して
 - ー大型化・差別化技術の開発を加速

出展: 川崎重工業(株)HP.

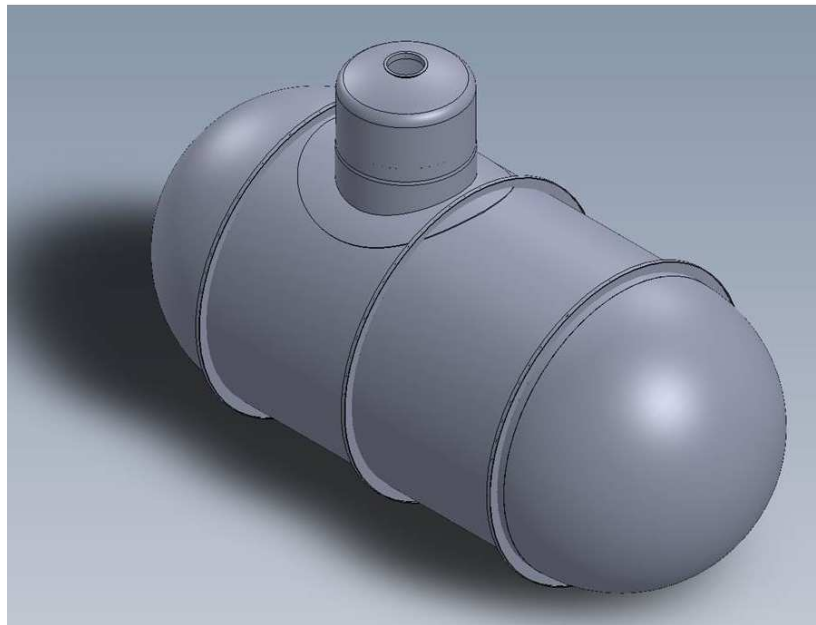
Iwatani

Copyright © Iwatani Corporation. All rights reserved.

大量水素供給時代の到来

□水素タンカーの実現に向けて

川崎重工業(株)が、液化水素運搬船用貨物格納設備の基本承認を日本海事協会より取得（2013年12月）



液化水素運搬船用貨物格納設備



液化水素運搬船
(貨物総容積:2,500m³)

出展:川崎重工業(株)HP.

1000m³タンク試験設備による開発



開発目標である3,000m³級タンク相当の直径を持つ

- 真空積層フィルム施工技術
- 鏡部曲げ加工技術
- 真空排気技術
-
-

液化水素チェーンの構築

海外生産・液化



液水ステーション

FCバス、トラック、自動車
(液化水素充填タイプ)



水素ステーション
貯蔵・供給

ローリー供給



液水ローリー

液化プラント



国内受入貯槽



タンカー輸送

液水コンテナ



海外生産
液化



液水タンカー

Iwatani

ご清聴ありがとうございました。



Iwatani

Copyright © Iwatani Corporation. All rights reserved.